



木で楽しく遊びました！

10月5日（土）、弟子屈町仁伏の林業多目的センターで「弟子屈町こども木育デー」が開催されました。

これは、町内の小学生を対象に、森林の仕事や木をテーマとした様々な体験を通して、「木を身近に感じる」ことを目的とし弟子屈町が主催したもので、木育マイスター道東支部・てしかが自然学校、国有林（根釧西部森林管理署・当センター）が、連携して実施したものです。

当日は小雨模様で、当初予定していた「森林のお仕事体験」は中止となりましたが、ウッドプレートづくり等、木をテーマとした様々なブースで、自由に木工クラフトを作成できる「木育ひろば」が時間を早めて



▽木の輪切りからウッドプレート作り



▽完成した作品



▽フォトフレームの飾付けの様子

開始され、当センターは「フォトフレームの飾付け」を行いました。

子どもたちは、「木育ひろば」が始まると次々に各ブースを訪れ、グループを片手にフォトフレームの組立て、ドングリ・マツボックリ・木の切れ端・アイスの棒で飾付けを行い、オリジナリティあふれるフォトフレームを作っていました。

また、この行事でも木の切れ端とアイスの棒は大変人気があり、輪投げ遊びの道具一式を作り、それを実際に遊んでいる子どももいて、発想力の豊かさに感心させられました。ふりかえりでは、「フォトフレームの飾付けが楽しかった。」との声もあり、子どもたちの笑顔と元気な声が響く一日となりました。

親子で木とふれあいました



▽ミニツリー作りの様子

10月19・20日（土・日）の2日間、イオン釧路昭和店のサンコート広場で、2019「木育・森づくりフェア」が開催されました。

この催しは、木育の取組みを通して、協働の森づくりへの関心を高めるため、地域住民の方々に「木とふれあう機会を提供」し、「森林づくりの重要性」や「木の良さ」等への理解を深めていただくことを目的として、釧路町村会プロジェクトチームとくしる森と緑の会が呼びかけ人となり、国有林や釧路総合振興局森林室、関係団体が連携して行われたものです。

会場には、釧路管内の木育・植樹活動を紹介する「パネル・木製品展示コーナー」、木の玉のプールや積み木で遊べる「木とふれあいコーナー」、カラマツを使った箱椅子づくりができる「木育広場」、木の葉や輪切り、枝等で木工クラフトが作成でき



▽天然林遊歩道で解説を聴く会員の様子

自然観察を企画したところ、会員13名の参加がありました。観察の大学のご

る「木工工作体験コーナー」等、様々なブースが設けられました。当センターは19日(土)に、根釧西部森林管理署と連携して、マツボツクリ・木の輪切りや枝等で「ミニツリーづくり」を企画したところ、開始早々から親子連れが続々と当ブースを訪れ、ミニツリーの見本を参考に材料選び、木工クラフト作りを楽しんでいた様子、用意した席がなかなか空かない状況で会場は大いに賑わいました。

雷別ドングリ倶楽部 8月28日 特徴的な研究林を満喫

今年度第1回目の活動は、釧路市から約45km、根釧台地のほぼ中央に位置する京都大学北海道研究林(標

厚意により研究林長にご解説をいただき、先ず始めに同大学の見本林を観察し、その後、天然林遊歩道へ移動し、研究林を観察しました。

天然林遊歩道では、菌類や地衣類、エゾシカやヒグマ等の野生生物、研究林特有の森林生態等、様々な興味深いことをご解説いただき、会員は、質問をしたり、メモを取ったり、写真撮影する等、自然観察を満喫していました。

会員からは、「今後の広葉樹の森林づくりの活動に、参考となるお話を聞くことができた。」や「貴重な森林の観察と併せて、専門的な解説を聞くことができた。」等の声があり、当センター職員も有意義な一日となりました。

10月16日 手際の良さに感心!

第2回目は9名の参加があり、雷別地区自然再生事業地(標茶町雷別国有林)の笹地11で、ミズナラ・ハルニレ・ヤチダモ計100本の植樹と併せて、植栽木をエゾユキウサギの食害から保護するため、保護管(ツリーシェルター)で被覆しました。はじめに、当センター職員から活動内容や注意事項等を説明すると



▽植樹の様子

もに、植樹の実演指導を行った後、会員の方々は苗木の入った袋と鍬やスコップを手に取り、植樹

箇所へ向かいました。会員の方々は、雷別国有林での植樹活動を楽しみにしていたようであり、その後には昼食まで時間を利用して、保護管の組立てを行いました。午後からは、全ての保護管の組立てが終わり、植栽箇所へ運ぶこととなりましたが、会員の方々は、保護管・支柱の運搬、保護管の被覆と役割を分担して行う等、一日を通して手際の良さが際立ち、予定していた時刻より早く日程が終了しました。参加者からは「植樹の機会をもっと増やしてほしい」等の感想があり、会員の方々の広葉樹の森林づくりや自然再生に対する思いの強さを感じました。



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11号
 【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305
 【E-mail】h_kushiro_f@maff.go.jp
 【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



当センターは、根釧西部森林管理署が管理経営する国有林を主な活動区域として、フィールドの特徴を踏まえて、教育関係者、ボランティア団体・地域住民、企業、行政機関等の活動支援や技術指導を行っています。